

4月26日 菊池市母子保健推進員 10年以上活動した13人に感謝状贈呈

妊婦や乳幼児がいる家庭への訪問や、乳幼児健診でスタッフとして活動した母子保健推進員に感謝状を贈呈しました。26年にわたり活動した増田婦喜子さん(泗水田中)は「子育て環境は時代とともに変わった」と感慨深く語りました。



感謝状を持つ増田さん(上段左から2人目)と推進員の皆さん。活動は今年3月で終了。4月から「きくびあ」が事業を引き継いでいます

4月28日 第6回きくちマルシェ 雑貨やグルメが泗水にずらり

Cafe zakka bbなどが主催し、泗水孔子公園で開催しました。アンティークや雑貨、グルメなどの店舗が並び、ミニSLや読み聞かせ、ステージではダンスや吹奏楽も披露され、大勢の来場者でにぎわいました。



資金調達のため、クラウドファンディングにも挑戦し、見事成功させています。1_2_にぎわう会場 3_子どもたちに大人気のミニSL

5月9日 菊池地域農業協同組合 学校の活動に役立ててほしい

菊池地域農業協同組合(三角修代表理事組合長)が市内の小中学校に堆肥を提供しました。学校での活動に役立ててもらおうと毎年寄付を行っているもので、各校では授業や委員会活動などで花壇や畑に活用しています。



花房小学校では美化活動で花を植え、堆肥を使用。元気な花がすくすくと育っています

4月25日 九州音楽コンクール 独唱部門で最優秀賞を受賞!

池野翔さん(菊池南中3年・亘)が独唱部門の最優秀賞を受賞し、報告のため市役所を訪れました。中学入学後、姉の影響で声楽を学び始めた池野さん。「夢は声楽家。しっかり練習し、今後も頑張ります」と将来を見据えています。



賞状を持つ池野さん(左)。独唱部門には7人が出場しました

4月27日 第4回七城加恵レンゲ祭り 一面のレンゲ畑に感動

七城町加恵緑化公園で開催。地域おこしと地域ブランド米「加恵の米」のPRを目的に加恵営農改善組合が企画。ウォーキングや抽選会、空からお菓子が降ってくるパラグライダーショーも行われ、多くの子ども連れでにぎわいました。



パラグライダーから降ってくるお菓子里に子どもたちは大はしゃぎ。災害時の訓練を兼ねた炊き出しも行われました

5月8日 税務職員併任協定を締結 税徴収の向上を目指して

県と市は、税の徴収向上対策のため、市の税務職員として任用される県の税務職員の取り扱いに関し協定を締結し、県北広域本部収税課の7人に対し辞令交付を行いました。今後、地方税の滞納者を対象に徴収事務を行います。



市役所で交付式に臨む7人の県職員

5月11日 2019きくちホテルフェスタ in 旭志
ホテルの里を大いにPR

5月下旬のホテル観賞シーズンのスタートイベントとして、道の駅旭志村ふれあいセンターで開催。地元グルメの出店のほか、ステージでは旭志小児童の合唱や各種団体によるダンス、抽選会などを実施。会場は大いに盛り上がりました。



1_大勢の来場者でにぎわう会場 2_毎年恒例のホテル夜想曲総踊り。幻想的な踊りで祭りを彩りました

5月10日 春の全国交通安全運動
交通安全の普及・啓発を

「春の全国交通安全運動」の出発式を市文化会館で開催。交通安全功労者の表彰のほか、菊池女子高校生徒による「きくち女子舞」などが行われました。式終了後には、警察車両や交通安全指導車がパトロールに出発しました。



元気に交通安全体操を踊る菊池保育園の園児たち

5月12日 古賀政男記念大川音楽祭
菊池の民謡を広めたい

3月に福岡県で開催された第37回古賀政男記念大川音楽祭の民謡部門で若永生男さん(木柑子)が優秀賞を獲得し、市役所に報告しました。「菊池の民謡が発展するよう今後頑張りたい」と笑顔を見せました。



賞状を持つ生男さんと妻の三枝子さん

5月12日 菊池新緑うまいもん祭り
菊池水田ごぼうがGI保護制度に登録!

地域の農林水産物や食品のブランド力を守る「地理的表示(GI)保護制度」に、菊池水田ごぼうが登録されたことを記念し開催。ゴボウのハンバーガーやビールのブースなども登場し、菊池の食を楽しむ多くの来場者の姿が見られました。



菊池水田ごぼうを使ったレシピの表彰式も開催。3人が表彰を受けました

4月26日、5月15日 男女共同参画専門委員
専門委員の委嘱状を交付しました

パートナーからの暴力、職場でのハラスメント、性別による不当な嫌がらせなどの相談を受ける相談員として、鹿瀬島正剛さん、竹下元子さんに委嘱状を交付しました。市では毎月相談会を実施しています。お気軽に相談してください。



偶数月を担当する弁護士の鹿瀬島さんⓂと奇数月を担当するカウンセラーの竹下さんⓂ

5月14日 認知症の高齢者発見で事故防ぐ
宮崎将暢さんに感謝状を贈呈

道に迷っていた認知症の女性に声をかけ、事故を未然に防いだとして、山鹿警察署が宮崎将暢さん(鹿本高3年・久米一)に感謝状を贈りました。平木敏文山鹿警察署長は「勇気ある行動に感謝です」と宮崎さんを称えました。



感謝状を持つ宮崎さん(中央)。「女性が無事に帰れて良かった」と笑みを見せました

5月23日 菊池市ゲートボール協会
仲間づくり、健康づくりで健康功労賞

長年のゲートボール競技の普及活動を讃え、(公財)日本ゲートボール連合から健康功労賞を受賞しました。会長の福田次雄さん(岩平)は「仲間と会話を楽しみながら体を動かすので健康にもつながります」と受賞を喜びました。



左から江頭市長、福田会長、藤本公也さん(高野瀬)、稲葉一義さん(高柳)

5月22日 縁・結・絆プロジェクト
東北に支援物資を届け続ける

堀江清次郎さん、昭子さん夫妻が、東日本大震災のお見舞いや熊本地震で支援いただいた自治体、各種団体へのお礼に向かう出発式を菊池第2さくら幼稚園で開催。10日間かけて岩手県遠野市などを回りました。



菊池第2さくら幼稚園では園児がダンスを披露。大勢に見送られながら出発しました

5月28日 行政相談員
村山隆さんに感謝状を贈呈

本市の行政相談員を務めている村山隆さん(上高江)に、熊本行政評価事務所長から感謝状が贈呈されました。この感謝状は、地域住民の身近な相談窓口として、さまざまな相談の解決に向けて尽力した行政相談員に贈られます。



行政相談員とは、総務大臣から委嘱された民間の有識者で、全国に配属されています

5月25日 清掃ボランティア活動
測友会がボランティアで清掃活動

市内に事業所を置く測量関係の会社で組織する測友会(秋吉謙一会長)の会員11人が実施。旭志中学校北側や旭志小学校前歩道などの除草作業を行いました。本作業は平成20年度から行われており、今年で12回目を数えます。



会員は「今後も微力ながら菊池市のお役に立てるよう頑張っていきたい」と語りました

6月1日 菊池RC&ロアッソ熊本
ロアッソの選手と一緒にプレー!

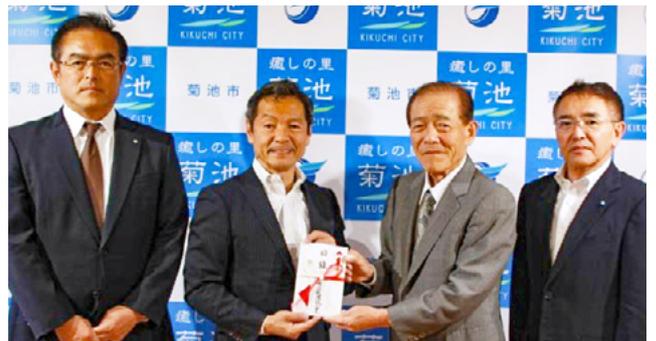
菊池ロータリークラブ(弥頭徳久会長)が、(株)アスリートクラブ熊本の協力のもと開催。隈府小学校グラウンドを会場に、市内の小学生約20人が参加し、3人のプロ選手からドリブルやシュート、ゲーム形式での指導を受けました。



練習後はサイン会も実施。参加した児童は「一緒にプレーできて楽しかった」と笑顔を見せました

5月31日 (株)三牧建設工業寄附
未来を担う子どもたちのために

(株)三牧建設工業(三牧秀利代表取締役社長)が、本市へ100万円の寄附を行いました。三牧社長は「微力ではありますが、菊池の未来を担う子どもたちのために、教育関係に利用していただければ」と語りました。



左から三牧社長、江頭市長、三牧隆一会長、渡邊和博教育長

6月4日 熊本県民総合運動公園
菊池南中学校野球部が優勝!

第37回九電旗少年軟式野球熊本県大会で菊池南中野球部が優勝し、報告のため市役所を訪れました。主将の佐々湧雅さん(巨)は「九州大会では菊池の人に感動してもらえるプレーをしたい」と抱負を述べました。



九州大会は宮崎市で6月29日、30日に開催。荒天の中、菊池南中野球部は全国大会への出場を決めています

6月5日 東京2020オリンピック聖火リレー
聖火リレーに興味津々♪

「東京2020オリンピック聖火リレー」が、令和2年5月7日(木)の午後1時に本市で行われることが決定し、市役所の前でPR看板のお披露目を開催。第2さくら幼稚園の園児と隈府小学校の児童が参加し、聖火リレーの説明を受けました。



野中太陽さん(隈府小6年・北原)は「聖火リレーが来るのはすごく楽しみ」と語りました。新たな情報は今後、随時お知らせします



6月2日 ほたるウォーク2019
ホテルと一緒にウォーキング

菊池ふるさと体験協議会(渡邊千賀子会長)が主催し姫井集落センターで開催しました。地元の人しか知らないホテルの観賞場所へ参加者約60人を案内。竹灯籠を片手に見る幻想的なホテルの姿に子どもたちは歓声を上げていました。



1_スタッフの皆さん 2_ホテルが飛び交う中を歩きました 3_当日は熊本大の研究室の学生も参加

6月5日 鞠智城歴史公園設置促進期成会
鞠智城の国営公園化を目指して

菊池市国営鞠智城歴史公園設置促進期成会の総会を市役所で開催しました。会長である江頭市長は「菊池一族の歴史文化を発信しながら、国営公園化に向け、一丸となった取り組みをお願いしたい」と会員に呼びかけました。



会員からはメディアを使ったPRの提案もあり、今後の啓発の弾みとなる総会でした

6月8日 第21回ほたるの里・旭志剣道大会
熱戦が繰り広げられました

旭志体育館や旭志中学校などで開催。市内外から小学生74チーム、中学生69チームの計143チーム、約800人が参加しました。優勝目指して熱戦を繰り広げ、小学校高学年の部では旭志少年剣道クラブAが優勝しました。



賞状やメダルを持つ旭志少年剣道クラブA。ほかにも泗水中学校や菊池南中学校、菊池北中学校のチームが入賞しています

6月6日 (株)アビストH&F寄附
菊池溪谷復興の一助に

(株)アビストH&F(久留島彦彦代表取締役社長)が、菊池溪谷を美しくする保護管理協議会(江頭美会長)へ56万5千円の寄附を行いました。同社の水素水の定期購入者による支援で集まったもので、溪谷の復興のために使われます。



上野誠也菊池事業所長(右)は「菊池溪谷が美しくなった姿を見ていただきたい」と期待を込めました